



未来のために、いま選ぼう。

低炭素食材選択キャンペーン 参加事業所・団体 大募集！



12月は地球温暖化防止月間です。
輸送や生産に気を配り、
低炭素化社会を目指すために、
食材を選択しませんか？

低炭素食材キャンペーンは、地産地消食材・旬の食材・生産時のエネルギーの削減をしている食材等の低炭素食材を選択するキャンペーンです。

地元でとれた旬の食材を食べる「地産旬食」は、輸送に伴うCO2排出を削減し、エネルギー削減になります。さらに、生産段階で環境負荷を少なくする工夫をして作られた生産物はCO2削減を進めます。このような低炭素食材の利用は、地域の経済活性化、農業振興、社員等への環境保全意識の啓発・向上にもつながります。また、企業のグリーン購入、CSR活動にもなります。低炭素社会を意識して、キャンペーン期間中、食堂などで低炭素食材利用を進めてみませんか？

この低炭素食材選択キャンペーンに参加する企業・団体を募集します。

■キャンペーン期間：

2015年12月の1ヶ月間

■参加条件：

キャンペーン期間中に、構成員の食堂等（弁当の提供も含む）で低炭素食材を利用した食事を提供、若しくは食材の販売をし、構成員に低炭素食材の選択を啓発すること。

下記の3つのいずれかを必ず実施してください。

- 1, 低炭素食材をキャンペーン期間中に1品目以上利用する。
- 2, 低炭素食材の臨時直売所を設ける。
- 3, 構成員に低炭素食材の選択が温暖化防止につながることを啓発する。

■対象：

企業、団体を募集します。

■低炭素食材とは

以下の3つのいずれかを満たしたもの。

1, 地元産（地産）食材

（輸送にかかるエネルギー「フード・マイレージCO2」が削減されます。）

2, 旬の食材

（加温など季節変化に対応するエネルギーの削減）

3, 低炭素生産食材

（バイオディーゼル燃料での農機具運転や農薬・肥料等での低炭素生産）

■キャンペーン参加メリット：

1, 約10万世帯（伏見区中心）へ

「新聞折込チラシ」で情報発信します。（12月上旬）

2, 環境フェスティバルブース（12/12,13）
低炭素食材選択シンポジウム（仮称）（1月下旬）

にて情報を発信します。

3, 低炭素食材の購入＝グリーン購入、
地元産食材購入で地域貢献・農業振興
CSRが推進できます。

■主催：京都府地球温暖化防止活動推進センター

（NPO 法人京都地球温暖化防止府民会議）

TEL:075-803-1128 FAX:075-803-1130

E-mail: sanko@kcfca.or.jp URL: <http://www.kcfca.or.jp>

■共催：京都グリーン購入ネットワーク、京都府

■申込み方法：

このキャンペーンに参加していただける企業・団体がございましたら、10月30日（金）までに、別紙参加申込書を上記の京都府地球温暖化防止活動推進センターまで送付下さい。詳しくは

www.kcfca.or.jp/jigyuu/ecolife/cat50/foodh27.html

※この事業は、地域産/旬の食材利用を切り口に伝える低炭素地域プロジェクト（環境省補助事業）の一環で実施しています。

この申込み書はウェブサイトからダウンロードできます

低炭素食材選択キャンペーン参加申込書 <締め切り 10月30日(金)>

企業名・団体名:

記入日: 2015年 月 日

企業名・団体名		
(ふりがな) 企業名・団体名		
ご担当者お名前		部署名: お役職名:
電話	()	
FAX	()	
担当者Eメール	@	

★食堂を所有している企業の場合、差支えなければ、食堂運営事業者をお知らせ下さい。

★お弁当利用で参加の企業・団体の場合、差支えなければ、弁当提供事業者名をお知らせ下さい。

食堂を運営している事業者		
(ふりがな) 食堂運営事業者名 弁当提供事業者名		
ご担当者お名前		部署名: お役職名:
電話	()	
FAX	()	
Eメール	@	

★下記の3つのいずれかを必ず実施してください。参加される項目にチェックを入れてください。

- () 1、低炭素食材をキャンペーン期間中に1品目以上利用する。
- () 2、低炭素食材の臨時直売所を設ける。
- () 3、構成員に低炭素食材の選択が温暖化防止に繋がることを啓発する。

チラシ等へ企業名・団体名の掲載希望

★両者とも希望の場合は、両方に印をお入れください。

- () 企業名・団体名の掲載希望 () 食堂を運営している事業者の掲載希望

送信先: 京都府地球温暖化防止活動推進センター(NPO法人京都地球温暖化防止府民会議)

FAX:075-803-1130